



TITLE:

# <プロジェクト活動> 大学教育改革 支援プログラム(大学院GP)

AUTHOR(S):

---

CITATION:

<プロジェクト活動> 大学教育改革支援プログラム(大学院GP). 京都大学大学院教育学研究科紀要 2010, 56: 471-473

ISSUE DATE:

2010-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/108460>

RIGHT:

## 大学院教育改革支援プログラム(大学院 GP) 「臨床の知を創出する質的に高度な人材養成」

### <活動概要>

日本学術振興会「大学院教育改革支援プログラム」(大学院 GP)は、社会の様々な分野で幅広く活躍する高度な人材を育成する大学院博士課程、修士課程を対象として、優れた組織的・体系的な教育取組に対して重点的な支援を行うことにより、大学院教育の実質化を推進することを目的とするものである。この一環として本教育学研究科からは、「臨床の知を創出する質的に高度な人材養成」と銘打つプログラムが採択された。これは平成 17 年度～平成 18 年度に実施された「魅力ある大学院教育」イニシアティブの成果を踏襲して、それをさらに発展・充実させたものである。

具体的には本プログラムは、次に挙げる 4 つのプログラムによって構成されている。

1)優れた専門家・実践家との交流を促進する「トップランナープログラム」、2)実践的な知とは何かを具体的なフィールドでの実践を通して学ぶ「フィールド・実践プログラム」、3)院生自身がフィールドを発見・開拓し、そこで知を創出する経験を持つことを目指す「ボトムアッププログラム」、4)これら 3 つのプログラムを有機的に統合する「臨床の知プログラム」の 4 つである。最後の「臨床の知プログラム」においては、他の 3 つのプログラムにおける実践経験と人間諸科学の理論とを、個々の院生が「臨床の知」として有機的に統合し発展させていくことが目指される。いずれのプログラムにおいても、国内外の専門家による講演会や、院生主体の研究開発コロキウム、国際的なシンポジウム・ワークショップ、国内外の学会での研究発表の支援など、大学院生の研究の発展に寄与する魅力的なプロジェクトが次々と企画されている。こうしたプロジェクトを通して、単に既存の問題に即応することができる能力だけでなく、錯綜した諸事象の中から問題を問題として確定し具体的・創造的に対応できるメタレベルの能力を養成することが、本プログラムの核心を占める課題である。修士課程・博士課程を問わず、大学院生の実践技量と研究能力とを共に高度化し、学位論文作成までの教育プログラムを実質化する。

### <講演会・シンポジウム・ワークショップ>(2009 年 4 月 1 日～2010 年 3 月 31 日)

M. シュビーゲルマン博士(ユング派分析家)講義・事例検討会

- 日 時：2009 年 4 月 22 日
- 場 所：京大会館
- 企 画：田中康裕(心理臨床学講座)
- 講演者：M. シュビーゲルマン(個人開業)

ロンドン大学・京都大学・第三回国際シンポジウム

- 日 時：2009年9月21日～22日
- 場 所：ロンドン大学教育研究所
- 企 画：齋藤直子(臨床教育学講座)
- 発表者：子安増生(教育認知心理学講座)ほか21名

R. マイン博士 ケルト神話についての講義

- 日 時：2009年9月29日
- 場 所：総合研究一号館第四実習室
- 企 画：田中康裕(心理臨床学講座)
- 講演者：R. マイン(エセックス大学)

鼎談：「臨床の知」への問い

- 日 時：2009年10月29日
- 場 所：メルパルク京都会議室2
- 企画：桑原知子(心理臨床学講座)
- 登壇者：北山 修(九州大学)・西平直(臨床教育学講座)・桑原知子(心理臨床学講座)

難治性疾患の心理臨床に関する国際討議

- 日 時：2009年11月16日～23日
- 場 所：ジョスリン糖尿病センター(ボストン)
- 企 画：皆藤 章(臨床実践指導学講座)
- 発表者：大学院生4名

P. ブルッチェ博士(ユング派分析家)講義・事例検討会

- 日 時：2009年11月19日
- 場 所：工学部物理系校舎 情報処理演習室327
- 企 画：角野善宏(臨床心理実践学講座)
- 講演者：P. ブルッチェ(International School of Analytical Psychology)

P. ケースメント博士(精神分析)講義「憎しみとコンテインメント」

- 日 時：2009年11月25日
- 場 所：総合研究一号館第四実習室
- 企 画：松木邦裕(臨床心理実践学講座)
- 講演者：P. ケースメント(英国精神分析協会)

ギーゲリッヒ博士の夢分析セミナー

- 日 時：2010年1月9日・10日

プロジェクト活動②：大学院教育改革支援プログラム(大学院 GP)「臨床の知を創出する質的に高度な人材養成」

- 場 所：NH ホテル City West(ベルリン)
- 企 画：田中康裕(心理臨床学講座)
- 発表者：大学院生 8 名

#### ISAP 国際シンポジウム

- 日 時：2010 年 1 月 11 日
- 場 所：International School of Analytical Psychology(チューリッヒ)
- 企 画：田中康裕(心理臨床学講座)
- 発表者：大学院生 2 名・こころの未来研究センター研究員 1 名

#### 幸福・感情・言語に関する国際比較研究

- 日 時：2010 年 2 月 7 日～14 日
- 場 所：ベルリン自由大学
- 企 画：山名淳(教育学講座)
- 発表者：大学院生 4 名

#### 「きく」ということ

- 日 時：2010 年 2 月 24 日
- 場 所：芝蘭会館山内ホール
- 企 画：松木邦裕(臨床心理実践学講座)
- 講演者：沢木耕太郎(ノンフィクション作家)